

5類移行後(R5.5～)重症化リスクの高い人への対応を継続。同時に新型コロナでの対応を踏まえ 今後の新興感染症に対応

1. 村山保健所で「**健康危機対処計画**」を今年度中に策定 ※国のモデル事業(全国7保健所採択)を活用
2. AMR※対策を進めるため、医療機関・医師会等と「**村山AMR※等対策ネットワーク**」を設置 ※平時・有事における関係機関ネットワークを構築

※Anti Microbial Resistance:薬が効かない(効きにくなる)病原体による感染症のまん延防止対策

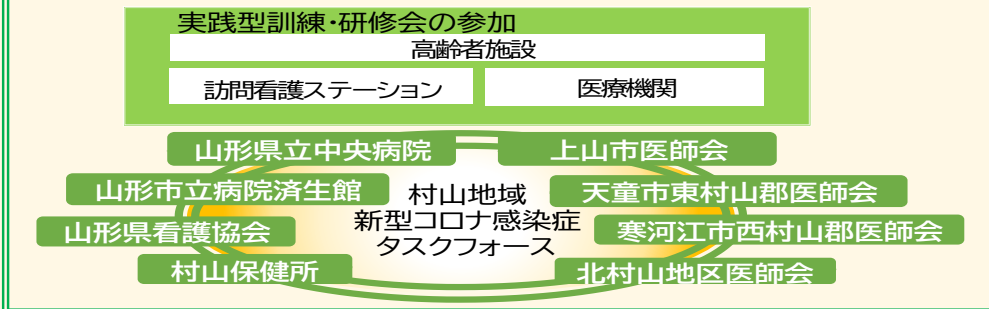
<今後の新興感染症に備えた保健所の役割>

保健所は、次の新興感染症に備えた準備を計画的に進めるため「健康危機対処計画」を策定。実践型訓練等により人材を育成
(根拠:地域保健法、地域保健対策の推進に関する基本的な指針 など)

1. 「健康危機対処計画」の策定

- 国のモデル事業(全国7保健所採択)を活用し、コロナ禍において、クラスター対策のため、村山保健所が立ち上げた「**村山地域新型コロナウイルス感染症タスクフォース**※」のメンバーとともに実践型訓練を実施するなど先駆的取組みを行いながら(R4～R5:7回開催) **全国の保健所のモデルとなる「健康危機対処計画」**を年度内に策定

【高齢者施設を想定した実践型訓練の実施体制】



※村山保健所、管内の基幹病院・地区医師会等のメンバーによるタスクフォースの立上げは初の試み

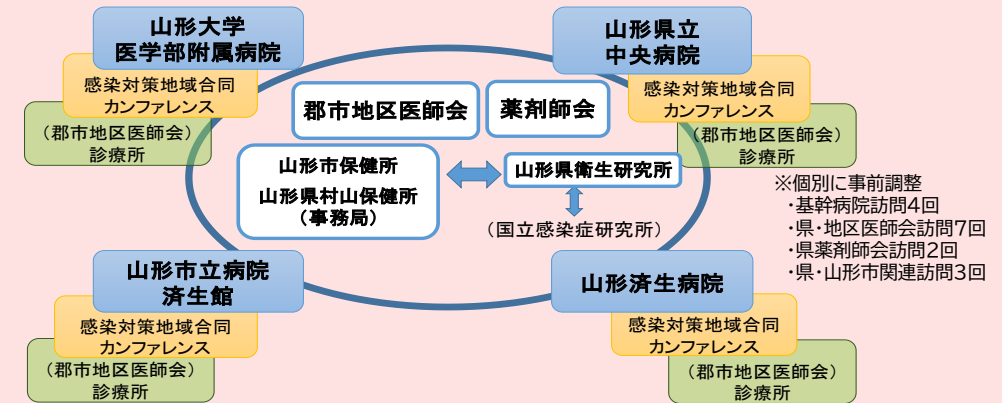
<「健康危機対処計画」の概要>

- ・ 健康危機発生時の組織体制・業務量・人員数の想定
 - ・ 人材の確保・育成(IHEAT※など)、外部人材の確保
 - ・ 高齢者施設等への対応
 - ・ 研修や実践型訓練の実施 など
- ※IHEAT:Infectious disease Health Emergency Assistance Team
感染症のまん延等の健康危機が発生した場合に地域の保健師等の専門職が保健所等を支援する仕組み

2. 「村山AMR等対策ネットワーク」の設置等

- ① 医療関係者の共通認識であるAMR※対策を進めるため、村山地域の医療機関や地区医師会が連携する「**村山AMR等対策ネットワーク**」を設置(事務局:村山保健所…R5.6月設置 2回開催)

<村山AMR等対策ネットワーク>



※個別に事前調整
・基幹病院訪問4回
・県・地区医師会訪問7回
・県薬剤師会訪問2回
・県・山形市関連訪問3回

- ② 対処計画に基づき、村山保健所の体制を計画的に充実・強化
- ③ 「村山AMR等対策ネットワーク」等を活用し、健康危機発生時、速やかに地域全体の感染拡大防止対策と医療提供体制の確保ができるよう、関係機関間のネットワークを構築

【取組みの方向性】

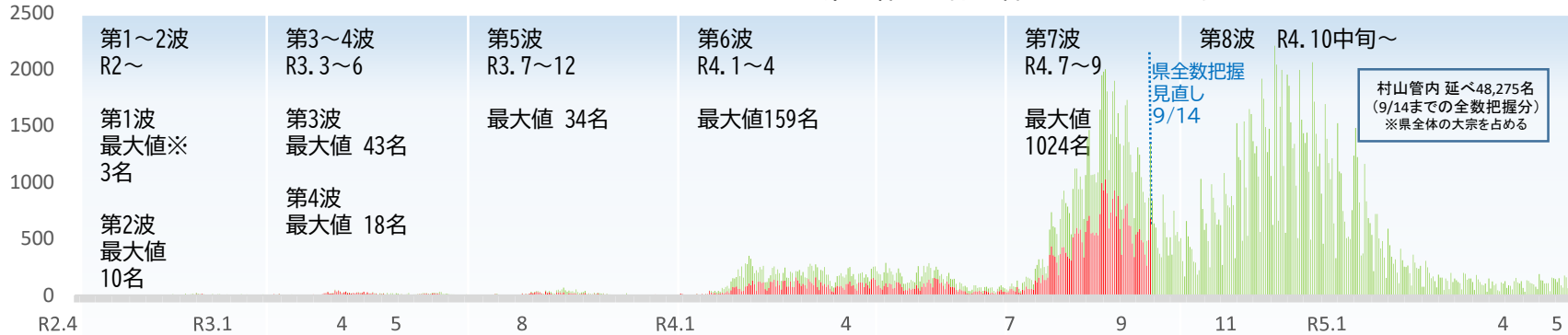
- ・ 高齢者等施設も含めた感染拡大防止対策(施設内で感染対策を行うリーダーの育成など)
- ・ オンライン診療や健康観察など療養者への支援
- ・ AMRも含めた地域の感染状況等に関する速やかな情報共有 など

* 厚生労働省健康・生活衛生局長が村山保健所を訪問視察した際(R5.12)、「地方の保健所でこのような斬新・先駆的な取組みをしているとは知らなかった!」と評価コメント

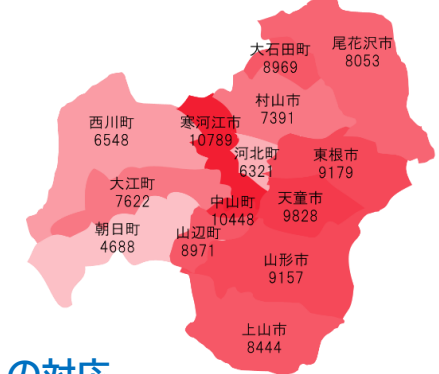
【参考資料】 村山保健所における新型コロナウイルス感染症への対応 (R2.3~R5.5)

- 村山保健所を中心に地域の総力を結集して3年以上にわたる新型コロナに対応
地区医師会との新型コロナ「タスクフォース」の設置や管内病院等と緊密に連携して感染症対策を強力に推進

1. 村山管内の新型コロナ陽性者の推移(R2.3~R4.9)



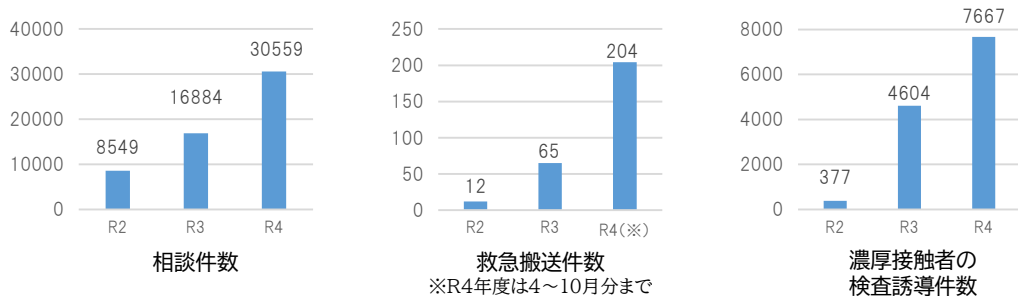
○市町別人口10万人当たりの累積陽性者数 (R2.3.31~R4.9.14)



2. 感染症法に基づく村山保健所の主な対応

相談	一般県民の受診等電話相談(延べ56,000名) など
届出受理	発生届受理(1日最大578名)・システム(HER-SYS)入力 など
療養方針・入院調整等	トリアージ診察を踏まえた新規陽性者の療養方針決定 救急搬送調整(延べ281名) など
健康観察	自宅療養患者の健康観察(1日最大2,420名) 濃厚接触者の検査誘導(延べ13,000件) など
調査及び感染拡大防止	疫学調査(感染経路の探知)(1日最大578名) 事業所・学校・施設等への相談対応・指導 など

〈村山保健所における業務実績の年度別推移〉(件)



3. 施設内のクラスター(重症化リスク)への対応

○重症化リスクの高い施設(病院、高齢者施設等)のクラスター対応のため、
①感染症専門班※、村山保健所の医師・保健師のチーム、②地区医師会との
新型コロナ「タスクフォース」が、現地で感染対策を助言・指導

※管内病院の感染症の専門医師・看護師で編成

○保育施設・学校等のクラスター対応は、管内市町と連携して対応

〈施設内のクラスター(重症化リスク)への対応〉(件) (R2.3~R5.3)

施設	病院	高齢者施設等	保育施設・学校等
クラスター等対応件数 (重症化リスク回避件数)	33	256	100

令和5年度の活動 (TOPICS)



● 村山保健所「新型コロナ
ウイルス感染症対応報告書」
R5.3作成。昼夜を問わず対応した
村保職員の生々しい寄稿文も掲載



● 若手情報発信チーム
「村保アベンジャーズ」結成
総合支庁公式X(旧ツイッター)で、
感染症情報やイベント情報、村保の
取組みを積極発信(R5.5~)



● デジタルサイネージ
(広報用モニター) 設置
R5.12から村保ロビーに設置
保健所情報に加え、四季折々の村山
管内の風景(藤井所長撮影)も掲載